

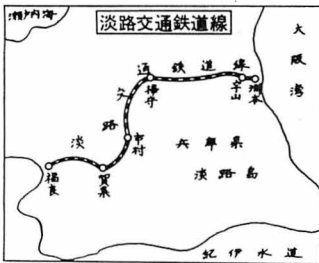
の弁抵抗型避雷器または磁気吹消コイル付の避雷器が用いられ、国鉄の電車線には150～500mごとに設備されている。磁気吹消コイル付の避雷器は電気車両にも用いられる。(長岐靖隆)

あわじこうつ 淡路交通

1 事業者の概要

名称 淡路交通株式会社, 本社 兵庫県洲本市宇山, 資本金 10,000万円, おもな事業 地方鉄道, 旅客自動車運送 (一般乗合 249km, 一般貸切, 乗用)。鉄道従事員 162人, 保有車両電動客車 8, 客車 3, 電動貨車 1, 貨車 18両。

沿革 大正3・4・10資本金 45万円で淡路鉄道株式会社設立, 同14年全線の営業を開始。昭和18・7全淡自動車株式会社を合併, 商号を淡路交通と変更, 同23・2全線を電化し現在に至る。



2 地方鉄道線

洲本・福良間(兵庫県) 23.4km, 単線, 動力電気, 軌間 1.067m, 旅客および貨物運輸を目的とする。大正1・10・25免許, 同11・11・26宇山・市村間運輸開始, 逐次延長し昭和14・6・1までに全線を開業。

3 観光地

鳴門岬(福良駅)。

4 運輸概況

項目	年度		
	昭和 28	29	30
旅客輸送人員(千人)	1,960	2,038	2,099
人キロ(千)	19,989	21,481	21,940
貨物輸送トン数(千t)	5	6	5
トンキロ(千)	87	97	79
旅客収入(千円)	55,453	63,195	70,002
貨物収入(〃)	2,600	2,530	1,945
運輸雑収(〃)	731	343	633
収入合計(〃)	58,783	66,068	72,580
営業費(〃)	56,418	63,414	66,742
営業利益(〃)	2,365	2,654	5,839
営業係数(%)	96	96	88

(原 功)

あわせん 阿波線 徳島県板野郡板西町, 同県阿波郡松島町, 同県麻植郡鴨島町・同県美馬郡穴吹町および同郡脇町等を結ぶ



国鉄自動車路線であって所管する自動車営業所は板野郡松島町(鍛冶屋原)にある。

1 区間およびキロ程

阿波本線	板野・穴吹	32km
	姥御前・一条町	1
	市場町・学	3
	拝原西・脇町	1

阿波山手線	鍛冶屋原・市場町筋・西林	22
	土成役場前・北二条	1
	市場町筋・市場町	1
三本松線	鴨島・三本松	33

2 沿革

阿波本線	板野・鍛冶屋原	昭 18・11・1 開業
	鍛冶屋原・穴吹	昭 21・12・25
	姥御前・一条町	"
	拝原西・脇町	昭 24・1・30
	市場町・学	昭 31・7・1
阿波山手線	鍛冶屋原・市場町筋・西林	昭 27・4・5
	市場町筋・市場町	"
	土成役場前・北二条	昭 29・9・10
三本松線	御所・広永	"
	北二条・鴨島	"
	御所・三本松	昭 31・7・1

3 営業範囲

旅客, 手小荷物および貨物の取扱をしている。

4 使命

戦時中板西・鍛冶屋原間の鉄道が撤去され, その代行路線として開業し, 沿線の産業文化の発展助長の使命を有する。

5 特長

羅漢駅付近に五百羅漢(地藏寺)あり, 真言宗四国霊場第5番の札所で500体の木像は奇観である。また羅漢の松茸山は秋の行楽地として知られている。また本路線沿線から徳島市にかけて阿波おどりの本場として知られている。(可野虎男)

あんきょ 暗渠 橋梁(りょう)の小径間のものでその上部に, ある厚さの覆土をもち, その上に軌道が構築してあるもの。国鉄では暗渠の径間 1m 以下のものを伏樋(ふせび)といっており, かつて径間 1~5m のものを暗渠といったこともある。小径間の橋梁を設けるとき, 開渠とするか, 暗渠とするかは, 鉄道と水路の高低差, 地盤の状況, 工費等の関係から決定する。形式上からは, 函(かん)渠, 拱(きょう)渠に分けられる。函渠と拱渠のいずれをえらぶかは, 主として基礎地盤によるが, 基礎地盤の堅固なときは拱渠とする。構築材料は古いものにはれんが積, 石積のものがあるが, 現在はほとんど鉄筋コンクリートあるいはコンクリートでつくられる。

国鉄財産管理規程では伏樋として処理している。(尾崎 寿)

あんこう 寄場その他において「あんこう」が解(えさ)を待つようにあつけらかんとして仕事を待つ日雇労働者のことで, この言葉は主として関西方面で使われた。元来通運事業は鉄道貨物移動の波動性により作業量にむらがある上, 貨事情や輸送事情によって1日1日の作業計画が適確に立て難く, その作業能力もおおむね平均取扱数量をまかなう程度に保有しているため, 自然あんこうとは切っても切れぬ関係にあるのである。しかし現在ではあんこうの呼称が使われることは少なく, 全国的に「臨時(労務員)」と呼ばれ, その雇入形態も語源のようなものでなく, 職業安定法の施行によって公共職業安定所から1日単位で雇入れるのが普通である。(荒井達之助)

あんぜんえいせい 安全衛生 職員の疾病を予防し職場の傷害事故を防止するということは, 職員のためばかりではなく, 企業体自体としても重大な問題であって, 傷害事故の増大に伴ない医療費の支給, 補償費の支払, 欠勤者の補充, 休業中の諸給与の支給等経営費の増加はもちろんで, 作業能率の低下をきたし, いきおい経営能率にも重大な影響をもたらすことは必然である。職員の疾病についても, 業務に基因する疾病いわゆる職